

《校訓》 自由 責任 協同

勝中だより

ホームページ <http://www.kyoto-be.ne.jp/katuyama-jhs/>
TEL 075-921-1106 FAX 075-921-1107

4月号

令和2年4月10日

向日市立勝山中学校
校長 奥村 久夫

令和2年度のスタート！「新しい出会いを大切に」

校長 奥村久夫

春は出会いの季節です。新しいクラスで、新しい友達や先生との出会いがあります。これまでとは違った環境に戸惑うこともあると思いますが、もしかすると、その出会いは生涯の友との出会いかもしれません。一生をかけて探究しようとする学問やスポーツ、趣味との出会いかもしれません。そんなワクワクする様な気持ちを胸に、一つ一つの出会いを大切にしたいと思えます。



新入生208名を迎え、全校生徒590名として、いよいよ令和2年度がスタートしました。

始業式では「一生懸命の大切さ」について、また、入学式では、本校で大切にしてきた3つの言葉「自由・責任・協同」「一生懸命はかっこいい」「人との出会いを大切に」についてお話ししました。学習であれ、部活動であれ、一生懸命だからこそ得るものがあります。

一生懸命な姿には協力者の輪ができます。そして、自分も周りの人も、ともに成長することができるのだと思います。新しい学年のスタートにあたって、一生懸命になれるものを探して、充実した学校生活を送ることができるよう、頑張りましょう。

新入生のみなさん、勝山中学校はこれまで多くの先輩たちが良き伝統を作り上げてきました。今日からその一員として一人一人が勝山中学校の生徒の代表として、自覚と誇りを持って良き伝統を引き継ぎ、さらに発展させていってください。

2、3年生の皆さん、昨年度の自分からバージョンアップするときです。去年、自分が思ったように頑張れた人も、そうでなかった人も、ここからまた新たなスタートラインです。他人と比べるのではなく、自分としてどう頑張りたいのかをしっかりと持ち、日々を大切に過ごしましょう。

最後に、今、社会では新型コロナウイルス感染症が広がっており、その対策に国を挙げて英知を出し合っています。本当に残念なことですが、新しい年度のスタートから臨時休業せざるを

得ない状況です。「今年も頑張ろう！」と言う気持ちが萎んでしまいそうになることもあるかも知れませんが、まずは皆さん一人一人が自らの健康を大切に行動を心がけてください。そして同じように、家族や友達をはじめすべての人々の健康を大切に考えて行動してください。その上で、できればこの機会に是非本の世界に浸ってほしいと思います。物語やエッセイ、ライトノベルズでもよいと思います。これくらいなら読めるかもというものでいいのです。本の世界で冒険したり、様々な作者の考えに触れたり、きっと皆さんの心の幅を広げ、耕してくれることと思います。休業明けには、元気いっぱいの方が学習に部活動に頑張る姿が見られるよう心から願っています。

—保護者の皆様—

本年度、第19代校長として着任いたしました奥村久夫です。私自身は勝山中学校に以前にも勤務経験がありますが、今回17年ぶりとなります。本校は保護者の皆様、地域の皆様方に支えられ、七十数年の歴史を重ねた伝統のある学校です。新しい年度を迎え、さらに輝く学校として子どもたちの思いに応えるべく、新しく着任しました7名を加え、教職員一同、心を一つにして、生徒の健やかな成長を願い、教育活動に専心してまいります。

新型コロナウイルス感染症の拡大が懸念される中、保護者の皆様は大変ご心配のことと存じます。学校として、市教育委員会とも緊密に連携を図り、できる限りの対策を徹底してまいりますので、日々の健康管理や検温等、お願いすることも多々ございますが、どうぞご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

登校日の中止について

本日、京都府知事・京都市長より「緊急事態宣言」の要請が発表されました。これに伴いまして、来週以降、各学年週1回の登校日を設ける予定でしたが、生徒の健康と安全を第一に考え、登校日の中止を決定しました。保護者のみなさまのご理解・ご協力をお願いいたします。